

Netra Modular System プロダクトノート

ORACLE®

Part No: E68391-02
2016 年 6 月

Part No: E68391-02

Copyright © 2015, 2016, Oracle and/or its affiliates. All rights reserved.

このソフトウェアおよび関連ドキュメントの使用と開示は、ライセンス契約の制約条件に従うものとし、知的財産に関する法律により保護されています。ライセンス契約で明示的に許諾されている場合もしくは法律によって認められている場合を除き、形式、手段に関係なく、いかなる部分も使用、複写、複製、翻訳、放送、修正、ライセンス供与、送信、配布、発表、実行、公開または表示することはできません。このソフトウェアのリバース・エンジニアリング、逆アセンブル、逆コンパイルは互換性のために法律によって規定されている場合を除き、禁止されています。

ここに記載された情報は予告なしに変更される場合があります。また、誤りが無いことの保証はいたしかねます。誤りを見つけた場合は、オラクルまでご連絡ください。

このソフトウェアまたは関連ドキュメントを、米国政府機関もしくは米国政府機関に代わってこのソフトウェアまたは関連ドキュメントをライセンスされた者に提供する場合は、次の通知が適用されます。

U.S. GOVERNMENT END USERS: Oracle programs, including any operating system, integrated software, any programs installed on the hardware, and/or documentation, delivered to U.S. Government end users are "commercial computer software" pursuant to the applicable Federal Acquisition Regulation and agency-specific supplemental regulations. As such, use, duplication, disclosure, modification, and adaptation of the programs, including any operating system, integrated software, any programs installed on the hardware, and/or documentation, shall be subject to license terms and license restrictions applicable to the programs. No other rights are granted to the U.S. Government.

このソフトウェアまたはハードウェアは様々な情報管理アプリケーションでの一般的な使用のために開発されたものです。このソフトウェアまたはハードウェアは、危険が伴うアプリケーション(人的傷害を発生させる可能性があるアプリケーションを含む)への用途を目的として開発されていません。このソフトウェアまたはハードウェアを危険が伴うアプリケーションで使用する場合、安全に使用するために、適切な安全装置、バックアップ、冗長性(redundancy)、その他の対策を講じることは使用者の責任となります。このソフトウェアまたはハードウェアを危険が伴うアプリケーションで使用したこと起因して損害が発生しても、Oracle Corporationおよびその関連会社は一切の責任を負いかねます。

OracleおよびJavaはオラクル およびその関連会社の登録商標です。その他の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。

Intel, Intel Xeonは、Intel Corporationの商標または登録商標です。すべてのSPARCの商標はライセンスをもとに使用し、SPARC International, Inc.の商標または登録商標です。AMD, Opteron, AMDロゴ, AMD Opteronロゴは、Advanced Micro Devices, Inc.の商標または登録商標です。UNIXは、The Open Groupの登録商標です。

このソフトウェアまたはハードウェア、そしてドキュメントは、第三者のコンテンツ、製品、サービスへのアクセス、あるいはそれらに関する情報を提供することがあります。適用されるお客様とOracle Corporationとの間の契約に別段の定めがある場合を除いて、Oracle Corporationおよびその関連会社は、第三者のコンテンツ、製品、サービスに関して一切の責任を負わず、いかなる保証もいたしません。適用されるお客様とOracle Corporationとの間の契約に定めがある場合を除いて、Oracle Corporationおよびその関連会社は、第三者のコンテンツ、製品、サービスへのアクセスまたは使用によって損失、費用、あるいは損害が発生しても一切の責任を負いかねます。

ドキュメントのアクセシビリティについて

オラクルのアクセシビリティについての詳細情報は、Oracle Accessibility ProgramのWeb サイト(<http://www.oracle.com/pls/topic/lookup?ctx=acc&id=docacc>)を参照してください。

Oracle Supportへのアクセス

サポートをご契約のお客様には、My Oracle Supportを通して電子支援サービスを提供しています。詳細情報は(<http://www.oracle.com/pls/topic/lookup?ctx=acc&id=info>)か、聴覚に障害のあるお客様は (<http://www.oracle.com/pls/topic/lookup?ctx=acc&id=trs>)を参照してください。

目次

このドキュメントの使用方法	7
製品ドキュメントライブラリ	7
フィードバック	7
最新情報	9
サポートされる構成	9
プリインストールされているソフトウェア	9
ソフトウェアのリリースと更新	10
ソフトウェアへのアクセス	10
▼ ソフトウェアをダウンロードする	11
物理メディアのリクエスト	12
ソフトウェア更新のインストール	14
▼ ノードのソフトウェアバージョンを表示する	14
▼ ノードのソフトウェアを更新する	14
▼ その他のソフトウェアおよびファームウェアを更新する	15
既知の問題	15
FMM CLI でスイッチノードツリーが完全に移入されない (CR 23050061)	16
Oracle ILOM 警告管理ルール 1-3 は予約済み	16
ノードまたはスイッチの製品 ID R の更新が必要 (RFE 21547853)	16

このドキュメントの使用方法

- 概要 – Oracle の Netra Modular System に関する最新情報が記載されています。
- 対象読者 – 訓練を受けた技術者および Oracle 認定サービス担当者。
- 前提知識 – 装置内での危険と、ハードウェアを取り外して交換する方法に関する訓練。

製品ドキュメントライブラリ

この製品および関連製品のドキュメントとリソースは <http://www.oracle.com/goto/netra-modular-system/docs> で入手可能です。

フィードバック

このドキュメントに関するフィードバックを <http://www.oracle.com/goto/docfeedback> からお寄せ下さい。

最新情報

- 9 ページの「サポートされる構成」
- 9 ページの「プリインストールされているソフトウェア」
- 10 ページの「ソフトウェアのリリースと更新」
- 10 ページの「ソフトウェアへのアクセス」
- 14 ページの「ソフトウェア更新のインストール」
- 15 ページの「既知の問題」

サポートされる構成

ソフトウェア	製品およびバージョン
オペレーティングシステム	<ul style="list-style-type: none">■ Oracle Linux OS 6.7 および 7.0■ Oracle Solaris 11.2 for x86■ Red Hat Enterprise Linux 6.6 および 7.0■ SUSE Linux Enterprise Server SLES 11 SP 3 および SLES 11 P3 (Xen を使用)■ Microsoft Windows Server 2012 R2 (x64 版)
仮想化ソフトウェア	<ul style="list-style-type: none">■ Oracle VM Server 3.4.1■ VMware ESXi5.5 U2 および ESXi6.0■ Red Hat Enterprise Linux 6.6 または 7.0 の KVM■ Windows 12R2 x64 の Hyper-V
構成ソフトウェア	Oracle System Assistant 1.0.0
管理ファームウェア	<ul style="list-style-type: none">■ NMS 1.0 を使用している場合は Oracle ILOM 3.2.4.40■ NMS 1.0.1 を使用している場合は Oracle ILOM 3.2.4.56■ NMS 1.1.0 を使用している場合は Oracle ILOM 3.2.6
クラウド管理ソフトウェア	Red Hat Enterprise Linux OpenStack プラットフォーム (x86_64) 7.0

プリインストールされているソフトウェア

管理ノードには、OS、ソフトウェア、およびファームウェアがプリインストールされています。これらは更新したり、削除してサポートされるほかの OS、ソフトウェア、およびファームウェアをインストールしたりできます。詳細は、[Netra Modular System 設置ガイド](#)を参照してください。

製品	ブライインストールされているバージョンと説明
Oracle VM Server for x86	V3.4.1 http://docs.oracle.com/cd/E48724_01/index.html
Oracle System Assistant	V1.0.0 (フラッシュドライブ上) http://docs.oracle.com/cd/E29422_01/
Oracle ILOM	管理ノード上の SP に組み込まれた V3.2.6。 https://docs.oracle.com/cd/E37444_01/

ソフトウェアのリリースと更新

バージョンリリースは、新機能が含まれている完全なリリースとみなされます。新しいリリースによって前のリリースが置き換えられます。通常、新しいリリースには以前に公開されたすべてのソフトウェア更新 (パッチおよびポイントリリースまたはダッシュリリースとも呼ばれます) が含まれています。

モジュラーシステムの初期リリースはバージョン 1.0.0 です。2 つのポイントリリース (1.0.1 および 1.0.2) とバージョンリリース 1.1.0 が使用可能です。後続のリリースと製品フェーズが使用可能になると、ダウンロードできるように My Oracle Support (MOS) に公開されます。

ソフトウェア更新は、サポートの維持、拡張機能の追加、または問題の修正のために利用できます。10 ページの「ソフトウェアへのアクセス」を参照してください。

ソフトウェアへのアクセス

MOS では、ダウンロードは製品ファミリ、製品、およびバージョン別にグループ分けされています。

それぞれの Netra Modular System バージョンは、複数のソフトウェアパッケージと、ソフトウェアファイルが格納されたサブディレクトリが含まれているバンドルです。

更新済みのソフトウェアを入手するには次の 2 つの方法があります。

- **My Oracle Support** – すべてのシステムファームおよびソフトウェアは、<https://support.oracle.com> の My Oracle Support から入手できます。11 ページの「ソフトウェアをダウンロードする」を参照してください。
- **物理メディアのリクエスト (PMR)** – My Oracle Support から入手できるダウンロード (パッチ) が含まれている DVD をリクエストできます。12 ページの「物理メディアをリクエストする (オンライン)」を参照してください。

次のトピックでは、ソフトウェアの更新を取得する方法について説明します。

- 11 ページの「ソフトウェアをダウンロードする」
- 12 ページの「物理メディアのリクエスト」

▼ ソフトウェアをダウンロードする

1. <http://support.oracle.com> にアクセスします。
2. My Oracle Support にサインインします。
3. ページ上部にある「パッチと更新版」タブをクリックします。
「パッチと更新版」画面が表示されます。
4. 「検索」画面で、「製品またはファミリー (高度な検索)」をクリックします。
画面に検索フィールドが表示されます。
5. 「製品」フィールドのドロップダウンリストから製品を選択します。
あるいは、目的の製品が表示されるまで製品名のすべてまたは一部を入力します。
6. 「リリース」フィールドで、ドロップダウンリストからソフトウェアリリースを選択します。
入手可能なすべてのソフトウェアリリースを表示するには、フォルダを展開します。
7. 「検索」をクリックします。
8. リリースまたは更新を選択するには、リリースまたは更新の名前の横にあるチェックボックスにチェックマークを付けます (複数選択が可能です)。
ポップアップアクションパネルが表示されます。このパネルには複数のアクションのオプションが表示されます。
9. ソフトウェアをダウンロードするには、ポップアップパネルの「ダウンロード」をクリックします。
自動的にダウンロードが開始されます。
10. 複数のソフトウェアパッケージと、ソフトウェアファイルが格納されたサブディレクトリのセットを含む、ダウンロード済みのバンドルを確認します。
システム管理ソフトウェアは、.rpm パッケージ内にあります。Oracle ILOM などのその他のパッケージはバイナリパッケージ内にあります。
次の別個の手順に従って、必要に応じて該当するソフトウェアパッケージをインストールする必要があります。
11. 更新をインストールします。
[14 ページの「ソフトウェア更新のインストール」](#)を参照してください。

物理メディアのリクエスト

Oracle Web サイトからダウンロードできない場合は、物理メディアのリクエスト (PMR) を行なって最新のソフトウェアリリースを入手できます。

次の表で、物理メディアのリクエストを行うための大まかなタスクについて説明し、詳細情報のリンクを示します。

説明	リンク
リクエストを行うために必要な情報を収集します。	12 ページの「物理メディアのリクエストのために必要な情報」
オンラインで、または Oracle サポートに電話することで、物理メディアをリクエストします。	12 ページの「物理メディアをリクエストする (オンライン)」 13 ページの「物理メディアをリクエストする (電話)」

物理メディアのリクエストのために必要な情報

物理メディアのリクエスト (PMR) を行うには、製品のサポート契約が必要です。

PMR を実行する前に、次の情報を収集します。

- 製品名、ソフトウェアリリースのバージョン、および必要な更新を入手します。最新のソフトウェアリリースおよびリクエストしているダウンロードパッケージの名前を知っていると、リクエストを実行しやすくなります。
- 送付先情報を用意します。リクエストのためには、連絡先、電話番号、電子メールアドレス、会社名、および送付先住所を提供する必要があります。

▼ 物理メディアをリクエストする (オンライン)

1. [12 ページの「物理メディアのリクエストのために必要な情報」](#)に記載されている情報を収集します。
2. <https://support.oracle.com> に移動して、サインインします。
3. ページの右上隅にある「問合せ先」リンクをクリックします。
4. 「リクエストの説明」セクションで、次を行います。
 - a. 「リクエスト・カテゴリ」->「物理メディアのリクエスト」を選択します。
 - b. 「リクエスト・サマリー」フィールドに、次を入力します。

PMR for newest software release for Netra Modular System

5. 「リクエスト詳細」セクションに入力します。

質問	回答
物理メディアの入手をご希望ですか。	はい
どの製品ラインのメディアをご希望でしょうか。	Oracle 製品
パッチのダウンロードに必要なパスワードに関するお問い合わせででしょうか。	いいえ
CD や DVD でのパッチをご希望ですか。	はい
パッチを CD や DVD でリクエストする場合、リリース番号および OS とプラットフォームをお知らせください。	希望するソフトウェアリリースのダウンロードごとに、番号を入力してください。
物理メディア送付をリクエストしている製品の名前とバージョンをリストしてください。	製品名: Netra Modular System。 バージョン: 最新のソフトウェアリリース番号。
リクエストするメディアの OS とプラットフォームをお知らせ下さい。	OS 固有のダウンロードをリクエストする場合は、ここに OS を指定します。システムファームウェアのみをリクエストする場合は、「一般」と入力します。
この送付に言語は必要ですか。	いいえ

6. 送付先の担当者、電話番号、電子メールアドレス、会社名、および送付先住所の情報を入力します。

7. 「次へ」をクリックします。

8. 「送信」をクリックします。

▼ 物理メディアをリクエストする (電話)

- 12 ページの「物理メディアのリクエストのために必要な情報」に記載されている情報を収集します。
- Oracle Global Customer Support Contacts Directory にある適切な番号を使用して、Oracle サポートに電話します。
<http://www.oracle.com/us/support/contact-068555.html>
- Netra Modular System リリースパッケージの物理メディアのリクエスト (PMR) を行いたい旨を Oracle サポートに伝えます。
 - MOS から特定のソフトウェアリリースおよびパッチ番号の情報にアクセスできる場合は、この情報をサポート担当者に伝えます。
 - ソフトウェアリリース情報にアクセスできない場合は、Netra Modular System 製品の最新のソフトウェアリリースをリクエストしてください。

ソフトウェア更新のインストール

ソフトウェア更新パッケージをダウンロードしていない場合は、[10 ページの「ソフトウェアへのアクセス」](#)を参照してください。

- [14 ページの「ノードのソフトウェアバージョンを表示する」](#)
- [14 ページの「ノードのソフトウェアを更新する」](#)
- [15 ページの「その他のソフトウェアおよびファームウェアを更新する」](#)

▼ ノードのソフトウェアバージョンを表示する

- 次のいずれかを実行します。
 - 各ノードの SP ILOM にログインして、`version` コマンドを入力します。
このコマンドは Oracle Linux OS または Oracle ILOM を使用している場合に有効です。
 - `netconsole` の FMM に `root` としてログインして、`show` コマンドを入力します。
たとえば、`show /Servers/ComputeNodes/ComputeNode_15/SP` です

▼ ノードのソフトウェアを更新する

詳細な手順については、『[Oracle X5 シリーズサーバー管理ガイド](#)』の「[ソフトウェアおよびファームウェアの更新をインストールする](#)」を参照してください。

1. ノードから Oracle ILOM にログインします。
要件およびインストール手順については、必ず更新の README ファイルを参照してください。
2. 次を入力して更新をインストールします。

```
load -source protocol://  
username-password@node-IP/path-to-image/image.pkg
```

`protocol` は `http`、`https`、`ftp`、`tftp`、`sftp`、または `scp` です

`username-password@node-IP` は、ユーザーの名前とパスワード、およびノードの ILOM IP アドレスです

`path-to-image` はディレクトリパスです

`image.pkg` は、インストールされるパッケージの名前です。

たとえば、`load -source tftp://10.10.0.215/x5_2_ncn-rom-3.2.4.40_r100544.pkg` と入力します

ファームウェアの更新手順については、次を参照してください。

http://docs.oracle.com/cd/E37444_01/html/E37446/z400371a1482689.html#ILMCMz400371a1482689

3. 更新がインストールされたことを確認します。
[14 ページの「ノードのソフトウェアバージョンを表示する」](#)を参照してください。
4. 更新をインストールする各ノードで、[ステップ 2](#) と [ステップ 3](#) を繰り返します。
5. 管理ノードで、システム管理ソフトウェアを更新します。
 - a. システム管理ソフトウェアを更新する前に、管理ホスト OS を完全にブートします。
 - b. rpm コマンドを使用してシステム管理ソフトウェアを更新します。
6. (オプション) OS の更新をインストールします。
[Netra Modular System 設置ガイド](#) および OS のドキュメントを参照してください。

▼ その他のソフトウェアおよびファームウェアを更新する

- バンドルされたパッケージ内の README ファイル、スタンドアロンコンポーネントのドキュメント、および各ソフトウェア製品のドキュメントを参照してください。
関連製品のリンクのリストは、次の Netra Modular System ドキュメントサイトで提供されています。
<http://www.oracle.com/goto/netra-modular-system/docs>

既知の問題

次のトピックには、既知の問題と回避方法 (可能な場合) の一覧が表示されています。

- [16 ページの「FMM CLI でスイッチノードツリーが完全に移入されない \(CR 23050061\)」](#)
- [16 ページの「Oracle ILOM 警告管理ルール 1-3 は予約済み」](#)
- [16 ページの「ノードまたはスイッチの製品 ID R の更新が必要 \(RFE 21547853\)」](#)

FMM CLI でスイッチノードツリーが完全に移入されない (CR 23050061)

Oracle Switch ES2-64 および Oracle Switch ES2-72 にアクセスするために、FMM 経由のリモート CLI を使用すると、制限付きのサポートしか利用できません。これらのスイッチの SP のみにアクセスできます。これらのスイッチ上の `fs_cli` または `sefos` にアクセスするには、FSA ノード経由でこれらのスイッチに直接ログオンします。

Oracle ILOM 警告管理ルール 1-3 は予約済み

FMM とコンピュータノードの両方で、Oracle ILOM の CLI または GUI からルール 1、2、および 3 をカスタマイズしないでください。これらの規則は、モジュラーシステム上のソフトウェア管理システム機能のために予約されています。これらの規則を変更するとエラーが発生し、管理機能が悪影響を受けます。規則 4 - 15 をカスタマイズできます。

ノードまたはスイッチの製品 ID R の更新が必要 (RFE 21547853)

モジュラーシステムでノードまたはスイッチを追加または交換するときには、製品 ID R を更新する必要があります。

回避方法: 自動化された解決方法が提供されるまでは、Oracle フィールドエンジニアに製品 ID R を更新するように依頼してください。